

まるづかこふん  
丸塚古墳

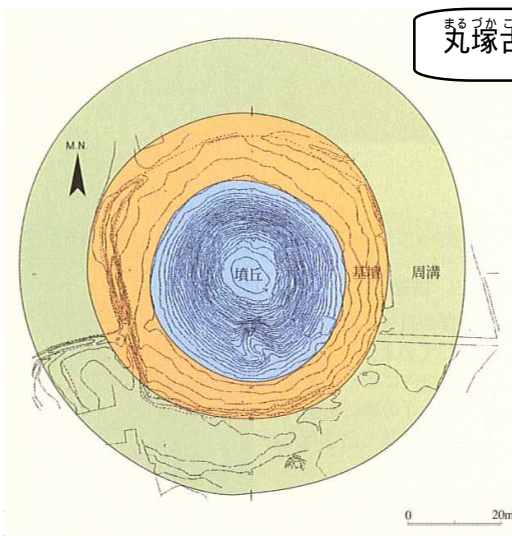
所在地：下野市国分寺

形：円墳

時代：古墳後期（6世紀末）

大きさ：全長約92m

出土品：ガラス小玉・刀子（ナイフ）



まるづかこふん ぜんたいず  
丸塚古墳の全体図だよ。



その他：古墳内部は大きな凝灰岩の切った石を使用した横穴式石室です。横穴の内部の壁は一枚ずつ切った石で作られていました。栃木県指定の史跡です。



いま まるづかこふん じょうたい  
今の丸塚古墳の状態だよ。  
よこあなしきせきしつ じっさい けんがく  
横穴式石室も実際に見学できるんだ。